

令和2年5月29日

各位

湯沢町長 田村正幸
(担当 企画政策課)

第1回湯沢町総合計画審議会の書面会議結果報告について

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より町政に多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面による開催とさせていただいた第1回湯沢町総合計画審議会の結果につきまして、下記のとおり報告いたします。

【第1回湯沢町総合計画審議会書面会議議案結果報告】

議案1 湯沢町総合計画審議委員会会長及び副会長の選出について

事務局から推薦させていただいた以下の方について、委員全員から賛成をいただきましたので、会長、副会長に選任させていただきます。

	氏名	役職
会長	鷺見 英司 <small>すみ えいじ</small>	新潟大学経済科学部 准教授
副会長	林 敏幸 <small>はやし としゆき</small>	湯沢町商工会 会長

鷺見様、林様には、お忙しいところご負担をおかけいたしますがなにとぞよろしく願います。

議案2 町民意向調査の実施について

町民意向調査の実施につきましては、皆様から貴重なご意見をいただきました。皆様から頂いたご意見は別紙のとおりです。頂いたご意見を事務局で検討し、別添「湯沢町総合計画策定に向けての町民意向調査ご協力のお願い」の一部を変更いたしました。(変更箇所は朱書きしてあります。) 基本的にはこの内容で、町民意識調査を実施いたします。

時間の少ない中、御協力いただきありがとうございました。

事務局：企画政策課 ひらがだいすけ
平賀大裕

TEL 025-784-3454 FAX 025-784-1818

MAIL h-daisuke@town.yuzawa.lg.jp

議案 2 町民意向調査の実施についてへのご意見

●ご意見を踏まえた検討結果

意見 1	<p>可能であれば</p> <p>1. 運転免許証の保有状態 2. 運転免許証の返納についての意向</p> <p>3. 運転免許証が無い（或はマイカーが無い）場合の病院・買物への移手段</p> <p>4. 町内の現在のバス交通に対する満足度、要望</p> <p>このような項目がアンケートに加えられれば是非加えていただきたい</p>
検討結果	<p>公共交通機関の利便性に関する設問を加えることとしました。</p>

意見 2	<p>「子供に対する教育熱」についての問いかけが少ない。子供の人生に関わることであるから、子供の教育を湯沢学園の範囲だけでとらえるのは無理がある。</p> <p>*子供の大学等への進学を育てる意欲はあるか。</p> <p>*子供の大学進学で、不安な問題は何か。</p> <p>これらの情報を町は知らないでいいのか。この問題にきちんと答えられない状況で若い住民を呼ぼうというのであれば、難しいのではないか。年間所得と子供の将来は、切っても切らない問題ではないか。</p>
検討結果	<p>湯沢学園の運営において、特に力を入れていくべき取組は何だと思えますかという設問（問 1 7）の選択肢に「高校や大学などへの進学を見据えた学力の向上」を加えることとしました。</p>

意見 3	<p>「健康寿命を延ばすための問いかけ」が少ない。この問題はやがては町の財政に絡んでくるのではないか。国の対策に依存するだけでなく町が取り組める対策を早めに講じた方が、安心できる町として人を呼び込めることになる。</p> <p>*人間ドックは現状でいいのか。</p> <p>*医療体制の全体像を住民は把握しているのか。</p> <p>*町の医療センターでもっとできることはないのか。</p>
検討結果	<p>今回は、日常生活における満足度及び重要度を問いかける設問（問 1 2）における「保健・医療・福祉」に関する設問で調査し検討していきたいと思えます。</p>

●ご意見を踏まえた検討結果

意見 4	<p>「町の持っている財産は一体何なのか」に対する住民に問いかける設問がない。スキーという切り札に頼っているようでは、甘い。広い意味で、町は貧しいのか、町は豊かなのかを考えてみなければならない。</p> <p>*町の魅力は何なのか。</p> <p>*町の魅力に対する5年計画、10年計画、20年計画は立てられているのか。</p> <p>町の長期的な展望が住民の願いと共に切り開ければいいと思う。</p>
検討結果	<p>今回は、湯沢町の四季折々の魅力を感じてもらうために力をいれて取り組む施策に関する設問（問15）及び、これからのまちづくりを進めていくうえでのキーワードに関する設問（問19）で調査し検討していきたいと思えます。</p>

意見 5	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブ回答は良いと思う ・対象が20歳以上なのはなぜでしょうか。 <p>これから町を作っていくのは今のリアルな若者。（特に高校生は・・・）どれくらい回答を得られるか不明ですが、意見を聞き入れても良いと思えます。</p>
検討結果	<p>昨年度策定した、湯沢町人口ビジョン・湯沢町総合戦略において、若い世代（16～39歳）の方をターゲットに調査をしていたため、今回の調査は20歳以上とさせていただいておりましたが、いただいたご意見と成人年齢が引き下げられることなどを踏まえ、対象を「18歳以上」に変更することにしました。</p>

意見 6	<p>回収率と回答者年齢</p> <p>前回調査は、回収率39.5%、60歳以上で過半数を超えているので、Web調査を入れていただいたことはこれらの改善に寄与すると期待されます。加えて、若年層の回収率を高める対策（広報？）を検討いただければと思います。</p> <p>ちなみに、回答者は、20歳以上でないとダメなのではないでしょうか？</p>
検討結果	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度策定した、湯沢町人口ビジョン・湯沢町総合戦略において、若い世代（16～39歳）の方をターゲットに調査をしていたため、今回の調査は20歳以上とさせていただいておりましたが、いただいたご意見と成人年齢が引き下げられることなどを踏まえ、対象を「18歳以上」に変更することにしました。 ・回収率を高めるための広報に努めたいと思えます。

●ご意見を踏まえた検討結果

意見 7	Web アンケートについて（設計次第かと思いますが） 質問紙と違い、アンケートの全体像が見えない（可能性がある）ので、いくらネット利用でも、回答数が多いと、疲れて途中でやめてしまう可能性があることが懸念されます。
検討結果	回答者の負担が減るように、現計画の評価に用いる設問や次期計画の方向性や肉付けなどに比較的必要ではないと思われるような設問については、可能な限り削除することとしました。

意見 8	スマートフォンでの回答のしやすさ スマートフォンでの回答者が多いのではないかと推察されますが、問 13, 15-18 は、選択肢の文言が長いので、スマホの画面でどのようになるか、気になります。
検討結果	スマートフォンでの回答がしやすいよう、作成を委託している事業者に依頼いたします。

意見 9	問 12 について ①(A3 紙で確認すると) 44 問中, 17 問が現計画の評価に使われるとのことですが、残りの 24 問の活用方法はどうかお考えでしょうか？ ②88 カ所 (44 問×2) のチェックは負担にならないでしょうか。
検討結果	現計画の評価に用いる設問以外は、次期計画の方向性や肉付けなどに活用をします。しかしながら、回答者の負担が減るように比較的必要ではないと思われるような設問については、可能な限り削除することとしました。

●ご意見を踏まえた検討結果

意見 10	<p>問 12 1 若者が地元で希望する職につけているか 2 失業の不安なく働くことができるか</p> <p>国土交通省が進める二拠点居住政策やリモートワークの普及影響もあり、都会の職を辞めずに、生活の場として湯沢町にU・Iターンする若者が増えてくると思われます。</p> <p>その際にU・Iターン希望者が重視することは、職場へのアクセスの利便性やWIFI環境の良さ、地域の職に副業としてアプローチできるかであると思われます。</p> <p>そのため、今後の町民調査の際には、町内における就職のしやすさと並行して、上記の環境を整える施策や町としてのサポートへの記述があるとより精緻な住民満足度のデータが取れると思われます。</p> <p>また、上記の内容が充実すれば、町内に職がないことで、湯沢町を離れざるを得ない層の引き留めにもつながるのではないかと思慮致します。</p>
検討結果	<p>公共交通機関の利便性に関する設問やWiFi環境についての設問を加えることとしました。</p>

●その他にいただいたご意見

- ・前回までの回答に関して、年齢層が高い方からのが多く、意見が片寄った内容が反映されたいと思う。今回のウェブを使うという案は、そのような点で広く回答を得られると思うので良い方法だと思います。
- ・web アンケートはとても良いと思う。QRコードがついていてページに入りやすいし、web でなら手軽に回答出来る。Amazon ギフト券も、もらえてお得！！
- ・回答率を上げる施策は良いアイデアだと思います。